

社報 地球と友達

株式会社 西村風晃園

本 社 〒668-0051 兵庫県豊岡市九日市上町846-1
 本 店 〒670-0934 兵庫県姫路市朝日町65番地
 神戸営業所 〒650-0012 兵庫県神戸市中央区北長狭通5丁目5-18(兵庫県林業会館内)
 福知山営業所 〒620-0000 京都府福知山市字上天津1118-2
 ANNEXはなかんざし 〒668-0044 兵庫県豊岡市山王町11番5号

☎ (0796)23-5611 ☎ 22-4529
 ☎ (079)224-5611 ☎ 224-8187
 ☎ (078)361-2606 ☎ 361-2607
 ☎ (0773)33-2111 ☎ 33-4075
 ☎ (0796)23-5616

ホームページアドレス <http://www.fuukouen.com>

メールアドレス seifuu@skyblue.ocn.ne.jp

No.18

二十九期末にあと僅かとなった。九月二十六日、本社で社員全員が出席して、三十期スタートを迎えるに当たり目標発表を行う、全体会議が行われました。

はじめに社長から二十九期の反省と三十期の目標として「目標額を受注し、二十五期変革を確実に実行し、三十期と三十一期で黒字



30 期に向けて 「ガンバローコール」

三十期に向けて 全社員一丸 目標達成を

会社へ」と述べられ、二十九期末昇任者に辞令が交付されました。

その後、各部門長から二十九期の受注、売上、利益の発表があり、二十九期は目標まで、あと少しで達成出来なかったが、来期に繋がる新しい芽ができてきている、今期あと少し安全で頑張ろうと発表されました。

そして、社長室長から二十九期経営貢献表彰として、受注目標・売上目標で全ての目標をクリアした井原課長に金一封が伝達され、ぜひ他の社員も目標を達成するように努力しようと言われた後、三十期経営方針（「緑と花」人の義務）について説明がありました。

三十期の目標発表のため、本店、営業所からの社員の出席もあり、会社全体、部門、個人の各々の目

標発表がありました。

専務からは、受注をするため、永久黒字会社にするために「双方にとって価値ある取引をしよう」「キャッシュフローが全ての基本だ」「部下や協力会社と自らもスキルアップが必達」等について話されました。

最後に三十期目標へ「ガンバローコール」で会議を閉じましたが、全社員が出席し目標が確認できたことが大変有意義な機会となり、三十期目標達成に向け心を一つとすることが出来ました。

「ガンバロー」



30 期に向けて リニューアルした姫路本店看板

平成二十五年九月六日から八日までの三日間、韓国の順天湾（サンチョン ベイ）で「地球の庭園、順天湾」を主題に開催されている国際庭園博覧会を兵庫県、神戸市の造園業会関係者や設計者の皆様と視察する機会を得ました。

当日は空路で関西空港から釜山空港に到着し、バスで高速道路を



順天湾（ラムサール条約登録地）を一望



2013 順天湾国際博覧会を視察

in 韓国

専務取締役 田中 基文



チャールズ・ジェンクス氏の湖庭園

約四時間の行程で順天湾に向かい宿泊、二日目に早朝から世界五代沿岸湿地（ラムサール条約登録地）の中心であり、二十二・六キロ平方メートルの干潟・葦の密集

地五・四キロ平方メートルが広がる順天湾を徒歩で視察、百二十種の植物とムツゴロウなど干潟の動物やナベヅルに代表される毎年飛来する二百三十五種類の渡り鳥の一部を視察しました。

木道付近でもムツゴロウが跳ねる姿が観察できるなど素晴らしい湿地環境を満喫しました。周辺の里山を観察しますと岩盤地形が多い朝鮮半島の特徴から松の人工林が多く造成されていました。

午後からは国際庭園博覧会の会場に向かい会場内を見学、入場後ひとときは目を引く庭園は順天レイクガーデンと言い、丸い丘が湖を取り囲む庭園で世界的な庭園デザイナー「チャールズ・ジェンクス」氏が順天の地形を形像化した湖庭園です。

丘の頂上から見える会場内のパノラマは都心と順天湾の間に造成され、膨張する都心から順天湾を保護するエコベルトとしての会場の意味が理解できる風景が広がります。



「ゴカイの小道」を上方より撮映

また、イギリスのチェルシー・フラワースhowで2年連続入賞した庭園デザイナー「フアン・ジヘ」氏の作品「ゴカイの小道」はゴカイが通る干潟上の道を立体的にドローイングしたかのように表現されており、ここではギャラリ、図書館、ネズミ穴カフェなど面白い空間に出会うことが出来ました。

会場内は日本を含め多くの国から出展があり、多くのお国柄を反映した庭が楽しめ、多くの来場者で賑わっていました。



ロックガーデンの説明を受ける参加者



韓国庭園を見学

夜は組織委員会の事務総長をはじめ多くの関係者と意見交換会が行われ、韓国環境・緑化事情と

日本との違いなどに驚かされる等楽しい交流の機会が持たれました。最終日は一路、釜山経由で関西空港に向かい夜半に豊岡に帰りました。

博覧会の公式エンブレム、「ECOGEO」は生態系を意味する「Ecosystem」と地球を意味する「Geo」を合わせ、人間と自然が一つになる博覧会、更には地球の未来までも考える博

普通救命講習を終了

(株)西村風晃園全社員



六月二十九日の安全大会終了後、午後の時間を利用して社員一同参加で豊岡市消防本部を会場に「普通救命講習」を受講しました。当日はパワーポイントにより座学で救急救命について学び、休憩後は、AEDを利用した心肺蘇生法について実地で講習を受けました。

覧会を意味するそうですが、同じラムサール条約登録地に住み、造園業に携わる私にとって大変将来の豊岡市と兵庫県を考える機会をいただいたような気がします。エコとジオの両立を目指す豊岡市で積極的に造園業界が力を出せるよう努力していきたいと考えます。

最後に今回、視察でお会いした方々に感謝します。

三人でチームをつくり、一一九番の通報者、確認者、補助者に役目を分け、人工呼吸、心臓マッサージ、AEDのやり方などを消防署の方から教わりました。自分の現場で、もしもの時に救命活動が出来るように各々の社員は熱心に人形と機械に向き合っていました。



消防署員から説明を受ける社員

事故やケガから自分と同僚、協力会社の方々を守ろうと社員一同努力していますが、いざと言う時に命を守るための救命活動が重要であるとの消防署の方のお話もあり、今回の全社員講習となりました。

当社では今後も全社をあげて〇災害活動を積極的に取り組むと共に人命優先の活動に力を入れてまいります。

「命が一番」

ハチゴロウ
の
戸島湿地

湿地まつりに参加

城崎温泉の円山川を挟み、対岸にあるハチゴロウの戸島湿地で毎年開催されている湿地まつりに、今年も当社では花鉢の販売コーナーを設けて、湿地を訪れる旅行者や地域の方々に楽しんでいただきました。



お花を選ぶ来園者

戸島湿地では有限会社晃と共にNPO法人「コウノトリ湿地ネットワーク」と共同でコウノトリツーリズムや民間での環境教育の取組等に挑んでおり、当社との関わりが深い場所での出店で、今年で3年目の参加となりました。

当日の十月二十日はくもり空で

はありましたが、多くの方が訪れ、昨年度から実施されており、その湿地とその周辺の動植物にふれて秋の一日を満喫していました。

市外から訪れたある男性からは「コウノトリと湿地の状況を観察し、豊岡市民の皆さんの努力が良く理解できました。今後も頑張ってください。また、見に来ます」とのコメントが寄せられました。

今後当社ではコウノトリの野生化の取組について積極的に参画して行きます。

インパクトバリア工法を視察

JR宝塚駅の隣駅、JR生瀬駅から徒歩十分の生瀬小学校の南斜面で兵庫県が実施している「六甲山系グリーンベルト整備事業」の中で、当社が加盟する柔構造物工法研究会の「インパクトバリア工法」施行地を西日本の会員が視察しました。

当日は生瀬駅に集合し、現地まで徒歩で移動、兵庫県西宮土木事務所の担当者様から「六甲グリーンベルト事業」の概要の説明を聞いた後、協会事務局から「インパクトバリア工法」の説明があり、リングネットの土砂捕捉版で従来工法（待受け式擁壁）に比べ施工性、



施行地で説明を聞く参加者

環境調和性に優れている点についての紹介があり、場所を移して活発な意見交換が行われました。

当社では今後、新工法の学習会などを社内でも行い、お客様に良い工法を提供して行きたいと考えています。



お庭を飾る花と緑
地域最大級
広さと品揃え
お庭の大型総合専門店
はながんざし
ANNEX
DE ガーデン
☎0795-23-5515

ホームページの内容を一新しました。
ブログは日々更新中です。

<http://www.fuukouen.com/>